

令和4年度事業報告及び令和5年度事業計画

目次

- (1) 脱炭素の暮らしと地域づくり
- (2) 循環型の暮らしと地域づくり
- (3) 自然共生の暮らしと地域づくり
- (4) 安全・安心の暮らしと地域づくり
- (5) その他



(1) 脱炭素の暮らしと地域づくり

令和4年度事業

ながくてecoチャレンジ

1 概要

市民に環境に配慮して生活にチャレンジしていただき、目標を達成した方に、環境によい賞品を提供する事業

2 取組内容

- (1) 省エネ生活チャレンジ
- (2) Noマイカー通勤チャレンジ

3 チャレンジ期間

- (1) 6月から12月までの3か月間
- (2) 令和5年1月の1か月間(ミニエコチャレンジ)

4 結果

- (1) エントリー件数 610件
- (2) 賞品応募件数 167件

The infographic is titled "ながくてecoチャレンジ 2022" and is set against a green background with illustrations of a city, a bicycle, and a person. It provides the following information:

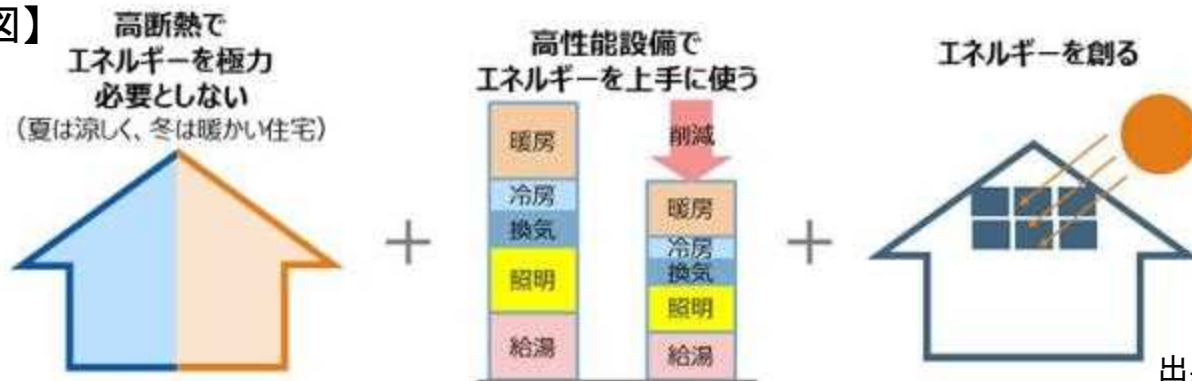
- 省エネ生活” NOマイカー通勤”** (Energy-saving life / No car commuting) challenge.
- エントリー受付開始 2022 5/16** (Entry application start: 2022 5/16).
- エントリー方法** (Entry method):
 - QRコードを読み取り、市のイベントページにアクセス
 - チャレンジメニューの説明を読み、好きなコースを選択
 - 申込フォームに情報を入力して、送信
- 賞品・参加賞** (Prizes/Participation awards):
 - A賞** (1st Prize): 生ごみ処理機 (Kitchen waste processor) with a value of 220,000 yen.
 - B賞** (2nd Prize): 大型家電・自転車購入助成 (Large appliances/bicycle purchase subsidy) with a value of 140,000 yen.
 - C賞** (3rd Prize): 交通ギフト券 (Transportation gift certificate) with a value of 120,000 yen.

住宅用地球温暖化対策設備導入促進費補助事業

個人居宅に新たに設置する地球温暖化対策設備に対する補助金

対象機器	補助額(最大)	R4実績	R5見込
一体的導入(①又は②の同時設置に対して補助を行う。 ①太陽光発電施設・HEMS・蓄電池 ②太陽光発電施設・HEMS・V2H)	100,000円	10件	8件
家庭用エネルギー管理システム(HEMS)	10,000円	14件	7件
リチウムイオン蓄電池	50,000円	15件	14件
電気自動車等充給電設備(V2H)	50,000円	0件	1件
ZEH(ネット・ゼロ・エネルギーハウス) ※一体的導入に対する上乗せ加算	50,000円	1件	3件

【ZEHのイメージ図】



重点施策 ① 電力見える化システムの整備

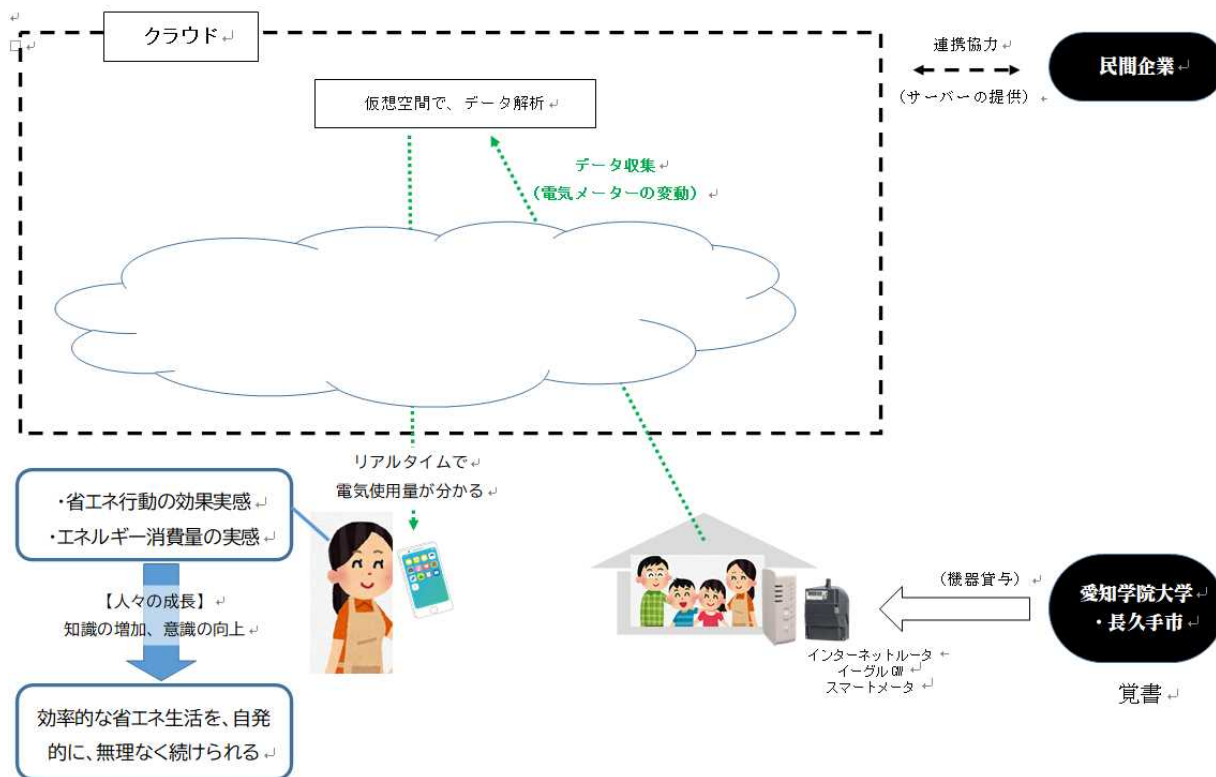
● 家庭電力の見える化

太陽光発電システムやHEMS(ホームエネルギーマネジメントシステム)の無い家庭に対し、電力会社の設置したスマートメーターから使用電力量(瞬時値)を計測できる機器を貸与する仕組みを作ります。(計測のイメージ図は次項のとおり)

(令和3年度は試用期間。令和4年度は、意識変容をしていただけるようなアドバイス機能を追加して、実施する。)

令和4年実施状況

18世帯のモニターに対して、省エネに関するアドバイスを行ったグループと行わないグループに分けて電力使用量の削減状況を比較したところ、アドバイスを行わなかったグループに対して、アドバイスをを行ったグループは削減量が増加する傾向にあることが分かりました。



重点 施策 ② 公共施設におけるエネルギー対策

● 庁内環境委員会

令和4年度の実組

- ① 庁舎の室内温度を28℃～18℃に保つ
- ② 夜間はパソコンのコンセントを外す
- ③ 昼休憩、使用していない部屋の消灯
- ④ 照度の基準を確保した上で事務室の照明を間引く
- ⑤ 通年輕装の実施
- ⑦ 北庁舎、西庁舎の南向き窓に緑のカーテンを設置
- ⑧ CO₂フリー電力(あいちGREENでんき)への切り替え
- ⑨ 電力運用最適化⇒8ページへ
- ⑩ プロジェクトチームの設置⇒10ページへ

重点 施策 ② 公共施設におけるエネルギー対策

● 電力運用最適化

1 取組概要

効率的効果的な省エネ行動を推進するため、デマンドシステムを導入(リアルタイムでの最大需要電力量や使用電力量の測定等)し、その状況を検証する。

* 令和4年8月から支援委託を行い、取組を進めています

2 省エネに向けた主な取組

- (1) 電力使用の「見える化」の実施(毎月掲示板で掲載)
- (2) 空調機・換気の効率的な運用(起動時間の分散化等)
- (3) 細かな省エネ行動(時間外待機電力の削減、便座蓋の対応等)
- (4) 電力モニタリング(デマンドシステム)の設置

アラーム(警報)が鳴った場合に設定温度の変更等の実施

(5) 電力最適化支援

- ・集合教育(研修):8月に管理職向け、一般職員向けの研修
- ・月次レポート:毎月の使用電力量、最大需要電力の分析等
- ・省エネ行動の提案:(2)、(3)の取組の提案

重点施策 ② 公共施設におけるエネルギー対策

● 電力運用最適化

3 電力量の状況

(1) 使用電力量

4月-12月使用電力量

266,869kwh

R3比△5%減、R1比△18%減

R3:281,145kwh、

R1(コロナ禍前):318,185kwh

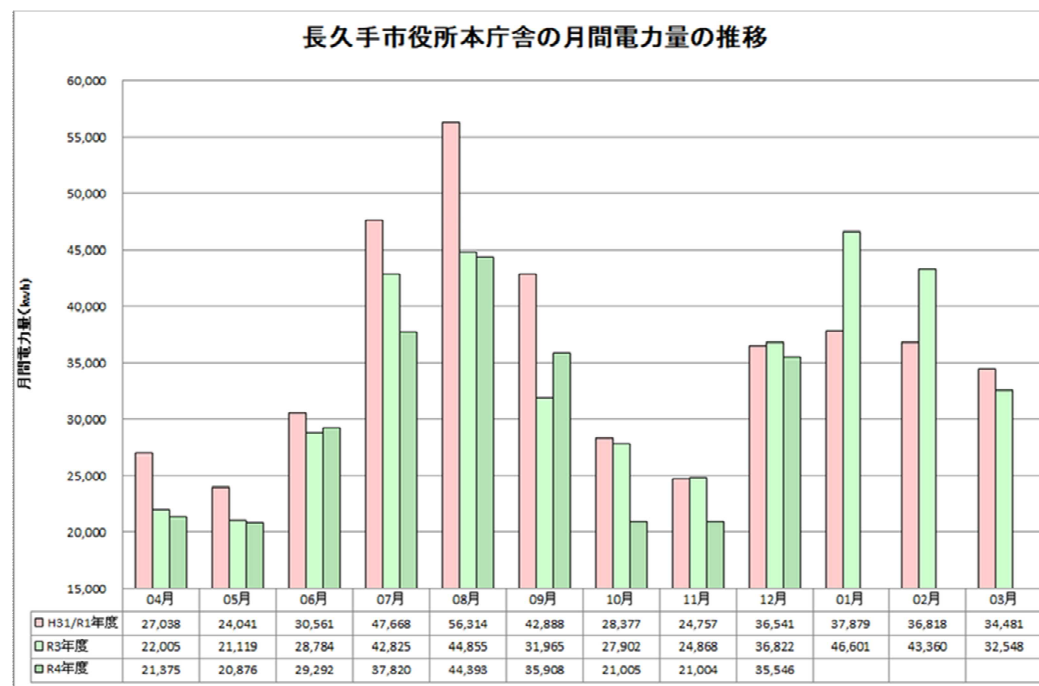
(2) 最大需要電力量

218kw (R4.12.19)

最適化前比△16%減

R4(最適化前):261kw、

R3:261kw(R4年2月)



重点 施策 ② 公共施設におけるエネルギー対策

● プロジェクトチームの設置

市の事業から発生する温室効果ガスの排出削減と2050年カーボンニュートラルの実現を目指し、新たな取り組みのアイデア、意見を徴収しました。
(12月、1月に開催)

検討内容

- (1) 温室効果ガスの排出量の削減目標に関すること
- (2) 省エネルギーの取組、計画に関すること。
- (3) 取組、進捗の効果検証に関すること。
- (4) 市民へのPRに関すること。
- (5) その他、庁内のカーボンニュートラルの達成に関すること。

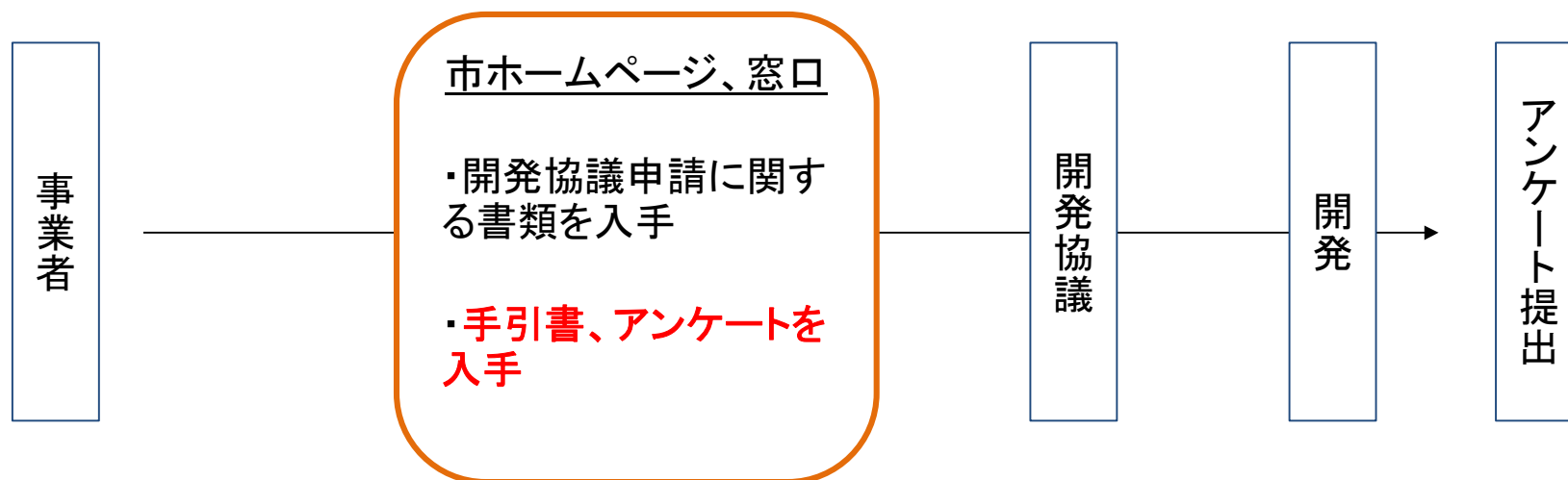
アイデアを元に新たな取組へ⇒令和5年度事業計画

重点施策 ③環境配慮型まちづくり施策の推進

●手引書の普及及びアンケートの回収

公園西駅周辺で実施した環境配慮型まちづくりの取り組みを市域全体に普及させるため、市内での主にハード整備に関する手引書の運用を令和4年1月から開始しました。

手引書を事業者等に普及し、環境に配慮したまちを共に作っていきます。



令和5年度事業

ながくてecoチャレンジ2023(仮称)

1 概要

市民に環境に配慮して生活にチャレンジしていただき、目標を達成した方に、環境によい賞品を提供する事業

2 取組内容

令和4年度は、昨年と比較して、電力消費量が減ったかどうかを判断基準としていた。

令和5年度は、日々の省エネ行動に取り組んだ項目に応じたポイントを付与していきたいと考えています。

例 夏季エアコンの設定温度 2度あげる
冷蔵庫の温度を設定を弱に
テレビの主電源を切る



職員によるノーカーweeeekの取組

1 概要

長久手市職員が毎月一週間、自主的に自動車での移動を控えることによって通勤車両、公用車から発生するCO₂の排出量の削減を目指します。

(1) weeeek

week(週)、enjoy(楽しむ)、exercise(エクササイズ)、economy(エコミー)、earth(地球)、ecology(エコロジー)、keep(保つ)の頭文字

(2) ノーカー対象車両

ア 通勤車両

イ 公用車

(3) 強化月間

5月、6月、10月、11月

2 削減目標

月3t、年間36t(距離にして月24,000km)



(2) 循環型のくらしと地域づくり

令和4年度事業

① もえるごみ袋増額の検討と方針の見直し

これまで、もえるごみ袋増額を検討していましたが、資源回収拠点の増設などの新たな施策や、ごみ減量の啓発の強化などを優先することとし、今後の方針を見直しました。

方針① 「長久手市ごみ減量・収集アクションプラン」を策定します

方針② 次期一般廃棄物処理基本計画(R6～15)にごみ減量目標や検証時期を明記し、期間を定めてごみ減量状況を検証します

減量目標が達成されなかった場合はもえるごみ袋の価格の増額を再度提案します。

目標が達成された場合であっても常時状況調査を継続して行い、目標から乖離する状況になった場合には価格の増額を検討します。

② 長久手市ごみ減量・収集アクションプラン策定

ごみ減量や分別、収集に関する施策やごみ減量に取り組みやすい環境づくり、啓発強化など、みなさんに受け入れられるよう、17の施策に取り組みます。

				令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
事業		取組	対象・対応					
収集の充実	①ごみ収集車両の増車	収集時間短縮	各地区3台から5台に増車	●	●			
				●	●			
	②拠点回収用ごみボックスの貸与	収集時間短縮 カラス対策	ボックスの購入、貸与	●	●			
				●	●			
	③プラスチック製容器包装の毎週回収	収集頻度増加	隔週から毎週	●	●			
				●	●			
	④ペットボトルの月2回収通年化	収集頻度増加	月1回から月2回	●	●			
			●	●				
⑤古紙の月2回収	収集頻度増加	月1回から月2回	●	●				
			●	●				
⑥プラスチック製容器包装の指定ごみ袋サイズ新設	指定袋の新設	Mサイズ新設、容量検討	●	●				
			●	●				
⑦紙おむつの指定ごみ袋新設	指定袋の新設	指定袋新設、容量検討	●	●				
			●	●				
資源化	⑧分別回収品目の細分化	分別回収、処理	充電5品目の分別回収	●	●			
				●	●			
	⑨資源回収拠点の増設	回収強化	市管理2か所新規設置 地域管理3か所新規設置	●	●			
				●	●			
	⑩ペットボトルの水平リサイクル	二酸化炭素 排出削減	飲料メーカー提携、リサイクル クロー契約	●	●			
				●	●			
⑪プラスチック一括回収の検討	分別回収、処理	硬質プラスチックを含めた 一括回収	●	●				
			●	●				
⑫剪定枝リサイクルの検討	分別回収、処理	剪定枝の資源化	●	●				
			●	●				
啓発・意識向上	⑬広報欄にて特集記事の掲載	情報提供、 周知、啓発	随時対応	●	●			
				●	●			
	⑭「ながくてごみ減量化通信」の発行	情報提供、 周知、啓発	随時対応	●	●			
				●	●			
⑮環境教育の実施	情報提供、 周知、啓発	随時対応		●	●			
				●	●			
⑯説明会、出前講座の実施	情報提供、 周知、啓発	随時対応		●	●			
				●	●			
その他	⑰食品ロス削減推進計画の策定	計画策定	次期一般廃棄物処理基本計画に包含	●	●			
				●	●			
検証スケジュール								

③ 資源回収拠点を2か所拡充

市が管理運営する資源回収拠点を「ながくてエコハウス」「出張ながくてエコハウス」の他に、市の西部と東部に1か所ずつ新規に設置しました。



出張ながくてエコハウス (西部)

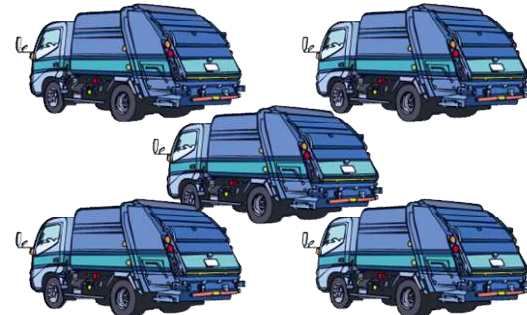
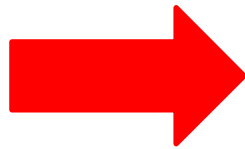


出張ながくてエコハウス (東部)

令和5年度事業

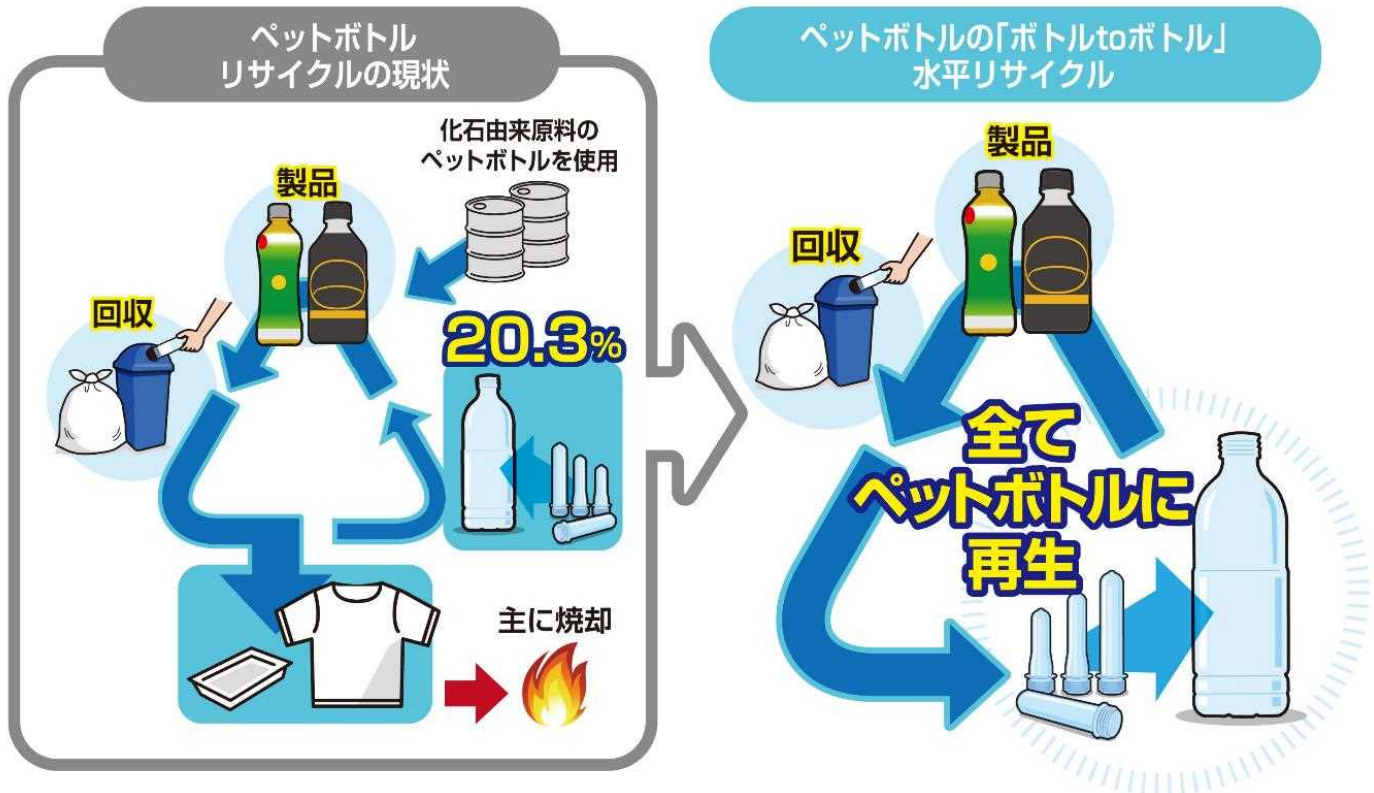
① ごみ収集車両の増車

- 1人1日あたりのもえるごみの量や、世帯増によるごみの総量の増加により、収集時間に遅れが出ています。遅いところでは午後4時前後の収集になっています。
- 1地区あたりの収集車の台数を3台から5台に増車することで収集時間を大幅に短縮します。



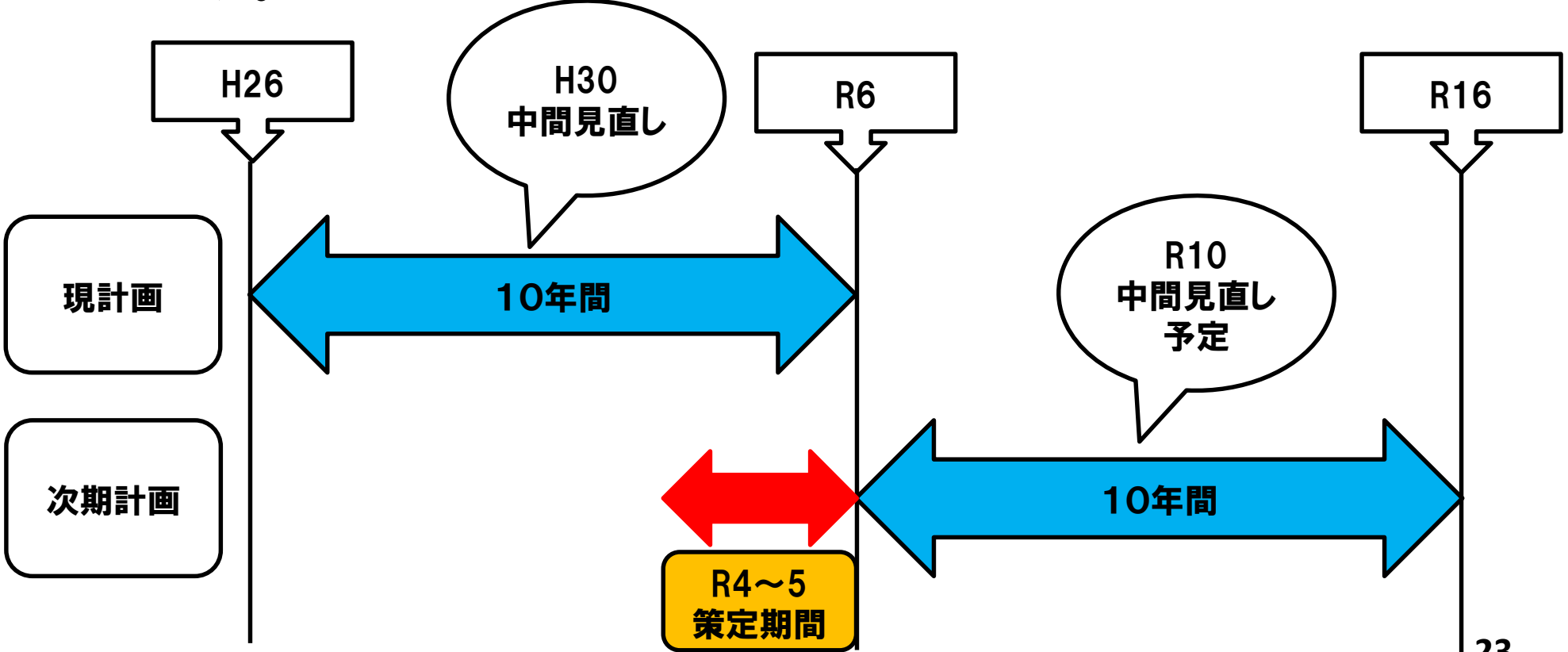
② ペットボトルの水平リサイクル

本市・瀬戸市・尾張旭市の三市協働で、豊田通商(株)・サントリーグループとペットボトルからペットボトルに再生する「ボトルtoボトル」という水平リサイクル事業に取り組みます。



③ 一般廃棄物処理基本計画の策定

現在の一般廃棄物処理基本計画が令和5年度末で計画期間満了となるため、令和4年度から2か年かけて次期計画を策定しています。



(3)自然共生のくらしと地域づくり

令和4年度事業

重点施策⑦ 豊富な生き物が生息する長久手の価値の『見える化』



●長久手市環境保全アドバイザー会議の開催

市内における生物多様性の確保及び、自然環境の保護・保全等の課題に関して、専門的な立場から助言または提言を行うアドバイザー会議を開催しました。

●令和4年度 アドバイザー会議報告

2月7日(火)、3月7日(火)

- ・ 杣ヶ池に繁茂するヒシの対策について検討を行いました。
- ・ 「二ノ池湿地群保管理計画」に基づく令和5年度版年間実施計画（作業計画）を確定しました。



重点施策 ⑦ 豊富な生き物が生息する長久手の価値の『見える化』

● 令和4年度あいち自然再生カレッジの開催

東部丘陵生態系ネットワーク協議会と共催、長久手湿地保全の会の協力で、鯉ヶ廻間上池・下池周辺湿地での観察会・生物モニタリング調査を行いました。

● 概要

【日 時】 10月9日(日)午後

【参加人数】 37人

【内 容】 長久手湿地保全の会水岡さんによる講座(愛・地球博記念公園内森の学舎)
湿地見学(見学会場:鯉ヶ廻間上池・下池周辺湿地)



重点施策⑦ 豊富な生き物が生息する長久手の価値の『見える化』

● 環境学習会の開催

子ども達にビオトープを通じて生態系のしくみや生物多様性を保全する意義を学んでもらうことで、市内にある貴重な自然を保全する意識を高めることを目的に、環境学習会を実施しました。

● 概要

- 【日 時】 3月10日(金) 午前10時45分～12時15分
- 【対 象 者】 東小学校4年生約100人
- 【講 師】 長谷川 明子氏(ビオトープ・ネットワーク中部会長)
- 【内 容】 自然や生き物、生物多様性についての講演
グループワーク(児童にビオトープの絵を描いてもらう)



重点施策⑧ 地域、企業、学生等が主体となった 生物多様性保全活動の実践

● 生物多様性あいち学生プロジェクト(GAIA)受け入れ

長久手湿地保全の会の協力で、ユースの湿地保全作業体験の受け入れを行いました。

● 二ノ池湿地保全管理計画に基づく検討会の実施

二ノ池湿地保全管理計画に基づき、市・ボランティア団体・専門家・土地所有者が現地を確認し、次年年度の作業計画を作成しました。



重点⑧地域、企業、学生等が主体となった生物多様性保全活動の実践 施策

●第29回湿地サミットの開催

愛知県下の湿地保全活動にかかわる団体、自治体等が集い、湿地の保護・保全をテーマに各地の湿地・湿原を紹介するとともに、活動団体の交流を目的とした事業「湿地サミット」を開催しました。

●概要

【日時】 6月1日(水) 13:30～17:00

【参加人数】 240人

【内容】 ・全体発表(主催地の取組紹介、ユース世代の取り組み紹介、環境配慮開発事例の紹介、基調講演)

・現地見学(鯉ヶ廻間上池・下池周辺湿地)

・交流会 ・体験コーナー

【その他】(公財)瀬戸信用金庫地域振興協力基金の助成を受けて実施しました。



⑧ 地域、企業、学生等が主体となった生物多様性保全活動の実践

● 令和4年度湿地サミットポストイベント開催報告

令和4年6月1日に本市で第29回湿地サミットが開催されたことを記念して、市民に湿地に親しんでいただくイベントを開催しました。

● 概要

【日 時】 10月10日(土)、10月22日(土) 午前

【場 所】 二ノ池湿地

【参加人数】 21人

【内 容】 長久手湿地保全の会による湿地保全の説明と湿地見学



令和5年度事業

重点施策⑦ 豊富な生き物が生息する長久手の価値の『見える化』

● 東小学校ビオトープづくり

令和4年度に行った環境学習会で児童に書いてもらった絵を元に、ビオトープづくりに向けたイベントを開催します。



(4)安全・安心のくらしと地域づくり

●「飼い主のいない猫対策」のガバメントクラウドファンディングを行いました

ガバメントクラウドファンディングで、市内で「飼い主のいない猫対策」を行うボランティア団体への支援を募集しました。

概要

【団体名】にゃんこサポート長久手

【使用目的】不妊・去勢手術手術費
ワクチン等の医療費
ペットシーツ等の衛生費等

【募集時期】令和4年10月～12月

【募集金額】200万円

募集結果

【寄付金】3,092,500円

【達成率】155%

【支援者】86人

ふるさとチョイス
プロジェクトをさがす
応募寄付総額 14,509,564,181 円
ふるさと納税ガイド
お気に入り
寄付する

プロジェクトをさがす
応援メッセージ
GCF®とは
ふるさとチョイス
災害支援

TOP > 過去実績 > 不幸な猫を増やさない!持続可能な飼い主のいない猫対策を目指して!!!

不幸な猫を増やさない!持続可能な飼い主のいない猫対策を目指して!!!

カテゴリ: 動物

達成!

寄付金額 3,092,500円

154.6%

目標金額: 2,000,000円

達成率	支援人数	終了まで
154.6%	86人	受付終了

愛知県長久手市 (あいちけん なかくてし)

お気に入り

このプロジェクトは終了しました

> 対応している決済方法

寄付募集期間: 2022年10月3日～2022年12月31日 (90日間)

ふるさと納税を活用した
クラウドファンディング

このプロジェクトへの応援メッセージ

一匹でも多くの猫ちゃんが救われますように。
強く願いを込めて寄付させていただきます。

2022年12月14日 10:37

概要
自治体情報
進捗情報

愛知県長久手市 × にゃんこサポート

【不幸な猫を増やさない!持続可能な飼い主のいない猫対策を目指して!!!】

愛知県長久手市には、「近所で猫が増えて困っている」、「夜中に鳴き声がうるさい」、「敷地内でフン尿をされて困っている」など、飼い主のいない猫への苦情・相談がたくさん寄せられています。

「にゃんこサポート長久手」は、飼い主のいない猫への避妊去勢手術・適正管理を通じて、望まれない繁殖で生まれる不幸な猫を減らし、一代限りとなった命が地域で見守られるよう、住民と猫が共生する地域社会を目指します。

そのための飼い主のいない猫の手術・治療等の医療費、フード・衛生用品の費用、譲渡会開催などの啓発活動費を募集します。

重点 施策 ⑨ 良好な生活環境の形成と見える化

●ポイ捨てや犬フン対策として誰でも分かりやすい周知・啓発

- ・他市町村の有効な看板の例の調査
- ・現在使用している啓発看板の改善を検討
- ・地域が主体的に啓発していくことのできる仕組み検討

●地域単位での美化活動等が活発に行われるよう支援制度の検討

- ・個人の美化活動等は、「いいね賞」という表彰制度がある。
- ・地域、企業、団体が行う地域美化活動等を推進する仕組みを検討する。

重点 施策 ⑨ 気候変動の影響の情報収集、適応策の研究と見える化

● 適応策の研究を続ける

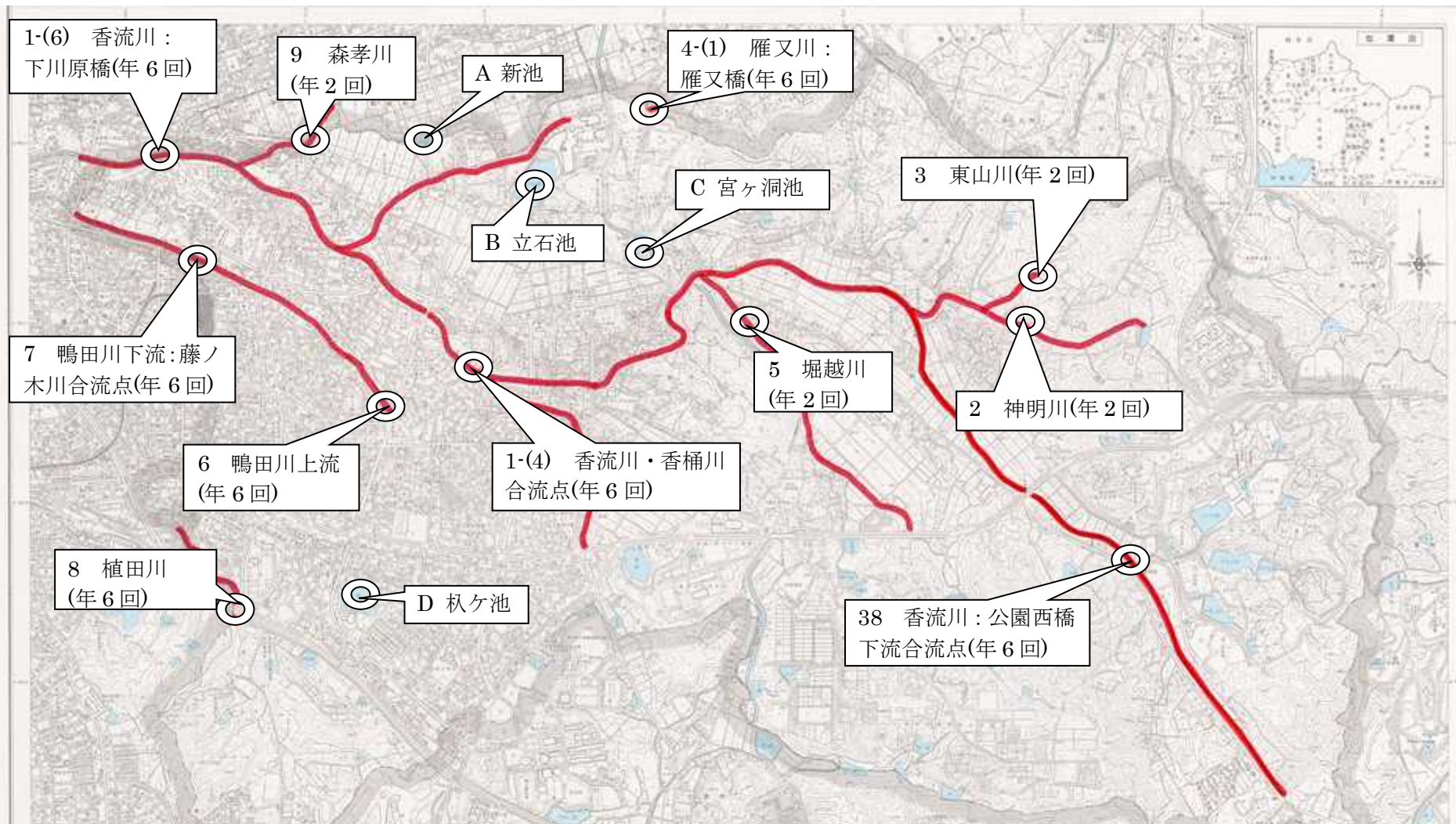
- ・気候に関する専門家らと連携し、長久手市の気候の変化について注視する。

● 市内の温暖化の影響について、各部署からヒアリングをして把握に努める

- ・保育園、小学校、農業、防災担当部署等から、温暖化が原因として考えられる課題を聞きとり、今後の適応策の検討材料とする。

令和4年度 河川等水質分析調査

長久手市では、昭和58年より香流川、雁又川、堀越川、香桶川、鴨田川、井堀川の水質調査を実施し、水質汚濁の状況を監視してきました。平成10年より、神明川、東山川、森孝川を、令和元年度から香流川 公園西橋合流点を加え、水質調査を実施し、全ての河川の水質調査を実施しています。



令和4年度自動車騒音常時監視調査結果

道路名	調査地点	調査期間	場所
①県道力石名古屋線 ②県道瀬戸大府東海線	長久手市地内	令和5年1月19日～20日	①長久手市杵ヶ池 ②長久手市岩作東中

	①県道力石名古屋線 ②県道瀬戸大府東海線	
時間帯	昼間(6～22時)	夜間(22～6時)
要請限度	75dB	70dB
測定結果	① 72dB ② 67dB	① 67dB ② 61dB
評価	① ○ ② ○	① ○ ② ○

評価:等価騒音レベル※ (注)○要請限度以下 ×要請限度超過

※等価騒音レベルとは、不規則かつ大幅に騒音レベルが変動している場合に、測定時間内の騒音レベルのエネルギーを時間平均したものです。

令和4年度大気汚染測定車による大気環境調査結果

調査地点	調査期間	対象道路
長久手市横道41番地91	令和4年8月2日～8月24日	県道力石名古屋線

物質名	環境基準	超過月日
二酸化硫黄(SO ₂)	1時間値の1日平均値が0.04ppm以下であり、かつ、1時間値が0.1ppm以下であること	なし
浮遊粒子状物質(SPM)	1時間値の1日平均値が0.10mg/m ³ 以下であり、かつ、1時間値が0.20mg/m ³ 以下であること	なし
光化学オキシダント(Ox)	1時間値が0.06ppm以下であること	7日、14日、20日、24日
一酸化炭素(CO)	1時間値の1日平均値が10ppm以下であり、かつ、1時間値の8時間平均値が20ppm以下であること	なし
二酸化窒素(NO ₂)	1時間値の1日平均値が0.04ppmから0.06ppmまでのゾーン内又はそれ以下であること※1	なし
微小粒子状物質(PM2.5)	1日の平均値が35 μg/m ³ 以下であること	なし

(5)その他

犬・猫のマイクロチップ装着費用の補助

犬・猫の所有明示を推進するため、マイクロチップを装着する費用の一部を助成を

6月1日から開始しました。

補助金額 1頭につき1,000円まで

実施状況

犬 2匹

猫 10匹



環境省ホームページより



